

目次

I. 総括研究報告

インシリコ予測技術の高度化・実用化に基づく化学物質のヒト健康リスクの
評価戦略の開発

山田 隆志.....1

II. 研究分担報告

1. Ames/QSAR 予測性の向上と運用可能な Ames 変異原性予測のスキームの確立
に関する研究

古濱 彩子、本間 正充.....16

2. 代謝予測モデルの改良による MoA に基づいた *in vivo* 遺伝毒性予測性の向上
に関する研究

杉山 圭一.....30

3. 反復投与毒性のカテゴリーアプローチモデルの高度化に関する研究

山田 隆志.....45

4. 反復投与毒性の AOP キーイベントリードアクロスモデルの精度向上に関する研究

広瀬 明彦.....73

5. 化学物質の体内動態予測システムの基盤整備と IATA への適用に関する研究

石田 誠一.....96

III. 研究成果の刊行に関する一覧表.....103